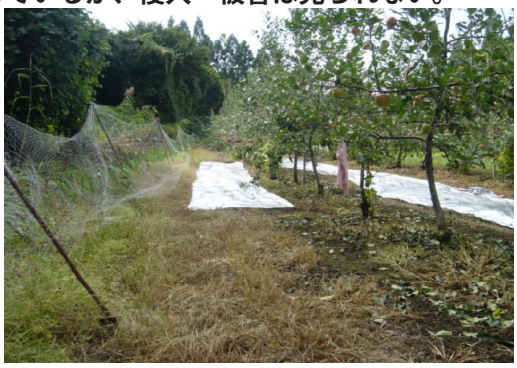
オオカミバリア実証試験

対象作物　長いも
設置方法　容器に約 10cc入れ、高さ約 1mの位置に取り付け、 8～ 10m間隔で設置
試験結果　圃場へイノシシが侵入した形跡は認められない
コメント　昨年は定植した長いもを掘り返され、ネットを設置しても効果が無かった。
今年はオオカミバリアとネットを併用しているが、侵入・被害は見られない。



対象作物　りんご　　設置方法　容器に約 10cc入れ、高さ約 1mの位置に取り付け、 8～ 10m間隔で設置
試験結果　圃場へイノシシが侵入した形跡は認められない
コメント　設置する前日まで２日おき位の間隔でりんごの食べ残しが園内に散見されたが
設置後は全く侵入の形跡が無いので効果があったと思う。

対象作物　りんご　　設置方法　容器に約 10cc入れ、高さ 60cm、 間隔 8mで 20個設置
試験結果　圃場へシカが侵入した形跡は認められない
コメント　シカによる被害が多発したので圃場の周囲にネットを設置しているが侵入もみられていた。
オオカミバリアの設置後は獣が圃場へ侵入した形跡が皆無で非常に高い効果が確認できた。

対象作物　レタス
設置方法　容器に約 10cc入れ、高さ 1m、 間隔約 4mで設置
試験結果　圃場恵シカが侵入した形跡は認められない
コメント　シカによる被害が多発し、圃場の周囲にネットを設置しているが
侵入もみられていた。
オオカミバリアの設置後は、シカが圃場へ侵入した形跡が無く
非常に高い効果が確認できた。
設置していないところからの侵入があったが、全て設置する
ことによって被害が抑えられた。